

星の谷地区自連だより

令和8年9月22日

星の谷囃子連屋台の新規製作

令和8年の鈴鹿明神社の例大祭に合わせて、星の谷囃子連の所有する屋台が老朽化により、屋根の葺き替えと柱部を新規製作することになりました。



改修前の屋根はブルーシートを使用していた為、雨漏りがしていました。

また柱は腐食して全体にぐらつきが発生していました。

屋根部は地元板金屋さんに軽い材料のガリバリューム鋼板を貼って貰いました。

屋根下の柱とぐらつき対策は、地元大工さんに製作対策して貰いました。



ガリバリューム鋼板完成屋根



完成した屋台

屋根工事期間

令和8年4月23日から5月8日

柱と補強工事期間

令和8年5月9日から7月20日

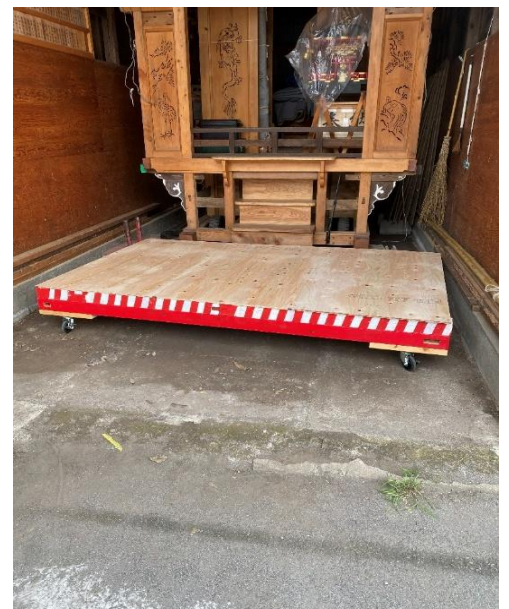


完成した屋台に飾り付けをしている囃子連の皆さん



星の谷囃子連屋台専用台車製作

星の谷囃子連屋台は重さが180kg位あります。屋台移動するには、8人の男性が持ち上げ15mほど歩き、トラックに載せています。またイベント終了後にトラックから屋台を下ろし屋台小屋に戻していました。囃子連の皆さんは高齢化していることもあり、重さに耐えられなく、転んでしまうなど、危険な場面も過去に見られました。また男性が足りないときは女性も協力してもらっていました。よって安全に作業出来るように、屋台全体が載せられる専用台車を製作しました。これにより持ち上げながら屋台を運ぶ事がほぼ無くなり、トラックの上げ下げ作業に注意すれば安全に作業出来るようになりました。屋台を収納する時は、台車に載せたまま収納出来る様になりました。



令和8年8月22日製作